

2017年7月17日

日本感情心理学会 2017年度 総会 議事録

日時：2017年6月25日（日）12時00分～12時45分

会場：同志社大学今出川キャンパス 良心館 103

総合司会：中村 真 理事長

議長：鈴木直人 第25回大会委員会 委員長

議事に先立ち、鈴木大会委員長よりご挨拶をいただいた。

会則により、鈴木大会委員長を議長に選出し、議事録署名人を正副理事長とした。

【審議事項】

1. 2016年度決算案について

資料に基づき、理事長より2016年度決算案が説明された。その後谷口監事、伊波監事より適正な決算である旨の監査報告がなされた。決算案について審議を行った結果、原案通り承認された。

2. 2017年度予算案について

資料に基づき、理事長より2017年度予算案が説明された。審議の結果、原案通り承認された。

【報告事項】

1. 会勢報告

資料に基づき中村理事長より会勢の報告があった。現時点での会員数は421名である。

2. 2016年度大会決算について

資料に基づき中村理事長より2016年度大会決算の報告があった。

3. 学術プログラム委員会関係

大平学術プログラム委員長より、プレカンファレンス、セミナー出版企画、エモーショ

ン・スタディーズ 4 巻の進捗について報告がなされた。

5. 倫理委員会関係

湯川副委員長より，倫理規程に関する進捗が報告された。

6. 組織改編の規程改正 について

組織改編の状況について，中村理事長より説明がなされた。

7. 名誉会員の承認について

山岡淳先生を名誉会員として推戴することが報告された。その際，今後に向けて推薦基準を明確にしてほしいという意見があった。

8. 来年度以降の年次大会の開催について

来年度の年次大会について，戸梶亜紀彦準備委員長の元，東洋大学にて 11 月頃を目途に行われる予定であることが報告された。

【受賞関係紹介】

各章の受賞者についての紹介が行われた。

1. 感情心理学研究 24 巻 優秀論文賞 受賞者

著者：金井 雅仁 ・湯川進太郎

題名：文化的自己観と感情認識の明瞭性とを結ぶ内受容感覚

掲載誌：感情心理学研究 Vol. 24 (2016) No. 2 p. 71-81

2. 2016 年度 第 24 回大会（筑波大学） 大会優秀発表賞

➤ 優秀研究賞

発表者：澤田匡人・金網知征・鈴木雅之

タイトル：悪性妬みはいじめを助長するか？－妬みのサブタイプ理論に基づく検討－

➤ 独創研究賞

発表者：藤原健・大坊郁夫

タイトル：身体的同調と感情判断の正確さ－二者間会話における検討－

➤ グッド・プレゼンテーション賞

発表者：澤田匡人・金網知征・鈴木雅之

タイトル：悪性妬みははじめを助長するか？－妬みのサブタイプ理論に基づく検討－

総会の終了にあたり、戸梶亜紀彦 2018 年度大会準備委員会委員長よりご挨拶をいただいた。

以上